

1 概要

施設名称	廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）	調査日	令和6年9月30日
------	----------------	-----	-----------

2 調査事項

(1) 中間貯蔵施設に係る指針

調査事項	要求事項		特記事項
	無	有	
一 貯蔵の方法 イ 損傷しにくい容器への収納 ロ 容器の荷重強度の確保、地震等による転倒防止措置 ハ 悪臭・騒音・振動の防止措置 ニ 周囲への囲いの設置（荷重がかかる場合は構造耐力上の安全性） ホ 次に掲げる事項を表示した掲示板の設置 （1）指定廃棄物の保管の場所である旨 （2）保管する指定廃棄物の種類 （3）緊急時における連絡先 ヘ 鉄筋コンクリート構造物、構造耐力上の安全性、強固な支持力を有する地盤 ト 腐食防止措置 チ ガンマ線・スカイシャインガンマ線の遮蔽等措置	■	□	
二 施設からの保有水漏出による公共の水域等の汚染防止措置 イ 汚水漏出・地下浸透しない施設構造 ロ 地下水の水質検査（測定・記録） ハ その他必要な措置	■	□	
三 施設の周囲における放射線量の測定・記録 （1回／7日以上）	■	□	
四 火災発生防止措置、消火設備整備	■	□	
五 施設内の定期的な点検、飛散・流出・保有水漏出のおそれがある場合の速やかな回復措置	■	□	
六 ねずみ・蚊・はえ・その他の害虫の発生防止	■	□	

(2) 放射性物質汚染対処特措法に基づく特定廃棄物の保管基準

調査事項	要求事項		特記事項
	無	有	
一（指定廃棄物の保管基準の準用）			
二 飛散・流出防止措置 イ 容器収納又はこん包等 ロ 保管高さの制限（屋外かつ容器不使用の場合）	■	□	
三 汚水による公共の水域等の汚染防止措置	■	□	
四 雨水・地下水の浸入防止措置	■	□	
五 悪臭発散の防止措置	■	□	
六 ねずみ・蚊・はえ・その他の害虫の発生防止	■	□	
七 特定廃棄物以外の物との混合防止措置	■	□	
八 他の特定廃棄物との混合防止措置 （石綿含有特定廃棄物、特定廃石綿等、特定ばいじんの場合）	■	□	
九 腐敗性の特定廃棄物の保管	□	□	腐敗性の特定廃棄物の保管はないため該当なし。
十 放射線障害防止措置（立入防止、放射線遮蔽等）	■	□	

調査事項	要求事項		特記事項
	無	有	
二 場所の要件 ・ 周囲への囲いの設置 ・ 次の要件を備えた掲示板の設置 イ 縦横それぞれ 60cm 以上であること ロ 次の事項を表示したものであること (1) 特定廃棄物の保管の場所である旨 (2) 保管する特定廃棄物の種類 (3) 緊急時における連絡先 (4) 保管高さ（屋外かつ容器不使用の場合）	■	□	
三 地下水の水質検査（測定・記録） （1回／月以上）	■	□	
四 保管場所等境界における放射線量の測定・記録 （1回／7日以上）	■	□	
五 次の事項の記録の作成（保管場所廃止まで保存） イ 保管した特定廃棄物の種類・数量 ロ 保管した特定廃棄物ごとの保管開始・終了年月日、受入先・持出先の場所の名称・所在地 ハ 特定廃棄物を引き渡した担当者・引渡しを受けた担当者の氏名・運搬車ナンバー ニ 施設に係る測定、点検、検査その他の措置	■	□	

3 施設の状況

	
廃棄物貯蔵施設の状況（1階定置場） 異常なし。	廃棄物貯蔵施設の状況（2階定置場） 異常なし。